ロータリーに輝きを

Weekly

尾張旭ロータリークラブ

集まろう・語ろう 楽しもう

・会　長　古橋　裕志　・幹 事　仲澤　昌容　・クラブ会報　福岡　健
・例会日　毎週金曜日 12:30　・例会場　〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
・事務局　尾張旭市商工会館　TEL 0561-54-1263　FAX 0561-54-8915
E-mail：jimu@owariasahi-rc.org　URL：http://www.owariasahi-rc.org

本　日　第2155回　2015年6月5日(金)　No. 2040

本日のプログラム　Today's Program　　**卓話担当者:親睦活動委員会**

点　鐘　　**卓話者:副委員長　舟橋　龍秀　君**

ロータリーソング　「君が代」・「奉仕の理想」　　**演　題:「親睦活動委員会について」**

前々回　第2153回　2015年5月22日(金)　記　録

前　回　第2154回　2015年5月29日(金)　記　録

〇斉　唱：「奉仕の理想」
〇来訪者：　名古屋名東ＲＣ　吉岡　修君他１４名
出席者：会員24名中15名出席　　出席率62.50%
　　前々回補正出席率　　5月8日分100%

会長あいさつ　古橋　裕志



「禅」とは、“思いにふける、瞑想”の意で、それを「坐」して行われるため坐禅（座禅）といいます。

古代インドでは、心の安定・精神統一等を達成するために行われてきた修行法の一つで、仏教の坐禅（座禅）は、釈尊が悟りにあたって行なったことが始まりとされています。

曹洞宗開祖道元禅師は「身心共にもっとも安定し、調和して真実の自己を確立することができる」とし、坐禅（座禅）を特に重んじ、教えの根本としています。

近年、科学的研究において、坐禅中の脳波を調べたところ、β（ベータ）波に混じって、リラックスしているときに出る脳波α（アルファ）波が出ることがわかってきました。

心理学的・精神身体医学的見地からみても、注目すべき点が数多くあると考えられ、この方面からの研究もさらに進められているところです。

坐禅と座禅

「ざぜん」は、正式には「座禅」ではなく「坐禅」と書きます。これは、お釈迦様が屋根の無い場所で坐禅をしたことに由来します。また、「坐」はすわること自体をさし、「座」はすわる場所をさす、という使い方の違いもあります。

座禅は宗教や宗派とは無関係で精神鍛錬として座った状態で精神統一を行う、禅の基本的修業で、自身の懸案から逃げずに己自身に対峙するのが座禅の特徴ですが、それに対して同じ座して修業に似た形がヨガです。

ヨガの語源は「つなぐ」という意味で、ヨガにも、さまざまな流派があり、基本的には呼吸、ポーズで構成されており、そこに瞑想が入り、呼吸を意識する。

基本的に目を閉じて、自分の中を観察することが音楽や優しい声を聞きながら、日常忙しい疲れきった、心をリラックスさせる。心と体に憩すらぎを与える精神修養の一つです。



箕輪さんからもお話を伺いました。

ロータリー親睦活動月間

	6月12日（金）	6月20日（土）	6月26日　（金）	7月　3日　（金）
例会予定	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者：アタス・トゥラダール様 演題：「ネパール大地震について」	19日（金）振替 夜間例会 旬彩 そむら　18:00～	休　会 （定款第6条第一節）	卓話担当者:古橋エツ子君 卓話者：古橋エツ子次年度会長 次年度各委員長 演題：「会長所信表明」 「各委員会事業説明」

幹事報告

２２日分

・5/15　第７回クラブ協議会　於　商工会館　古橋裕志会長以下15名出席。
・5/17　江南RC創立50周年記念式典　於名鉄犬山ホテル　古橋裕志会長、仲澤幹事出席。
・5/21　４RC現・次期会長幹事会　於　喜楽梅むら　古橋裕志会長、古橋エツ子会長エレクト、森井副幹事、仲澤幹事出席。
・本日の会合：　なし
・次回の例会：第2回OFDY委員会
・例会変更のお知らせ：掲示板をご覧ください。

ニコボックス

２２日分

○本日は会員、箕輪さん「良福寺」において早朝例会です。気持ちも、体もさわやかな例会です。出席できた喜びで。

古橋　裕志君、箕輪　良孝君、仲澤　昌容君
飯田　幸雄君、井田　武憲君、江尻　　豪君
加藤　清久君、菊田　利昭君、桜井　雅博君
髙島　　昇君、谷口　伸夫君、西尾　輝久君
舟橋　龍秀君、福岡　　健君、森井　晴生君

早朝例会　於良福寺



△３０分の坐禅を行う会員

☆　☆

第2154回　2015年5月29日（金）

○斉　唱：「それでこそ　ロータリー」
出席者：会員24名中18名出席　　出席率75.00%
前々回補正出席率　　5月15日分100%

会長あいさつ　古橋　裕志

一夜で村が消える、数家族が集団で蒸発、田畑の耕作をやめ、家屋を捨て、町へ出て雇われ仕事に就く、あとは荒れた土地、家屋が残り、荒廃した無残な姿、これは中世から江戸末期まで、農漁村で見られた光景です。重税や凶作、飢餓等、追い詰められた行動は、年貢が軽い、豊かな生活を求めて、逃げる、大事な労働力が減ると収入も減り、領主も財政困難になり、どこまでも追いかける、これは「逃げる百姓、追う大名」本からの一節ですが、形は違いますけど、似た状況がこれからの日本へと、なるかもしれません。

私達国民は自分達の手で、知事、市長、議員を選べる、政策も変えられる。住民は逃げなくてすむ、だが町や村はゆっくりと消えてゆく、それは地方経済の疲弊、事態を変えるはずの政治の劣化、議員のなり手が少ない、いづれは地方消滅、日本消滅に向かうかも知れません。その原因の一端が人口減少かも知れません。この人口減少は簡単には止められず、少子化の主因は出生率の低下ではなく、出産適齢期の女性人口の急減で未婚の女性が増えている。男性の草食化、その他、生活環境の変化、収入等、いろいろ問題はあります。

女性と子供の激減、それに伴う急速な高齢化が続くと予想され、この影響を最も受けるのが東京だといわれています。

東京の人口は2014年に高齢者が約270万人、30年後に410万人、30年間で約140万人の増加、今は若年層の流入で活力を保っていますが、全国の人口が減れば流入者も減り、生産年齢人口も減少、その結果は所得水準の低下、財政の悪化、高齢者難民が増え、街がスラム化すると指摘されています。では、国の政策はとなると東京一極集中を避け、主役を地方にということで、「人から始める、地方創生」を掲げています。

以前は地方再生でしたけれども、これからは、「地方創生」を唱い、この施策が失敗すれば、日本は消滅するかもと。石破地方創生、国家戦略特別区域担当大臣は危機感を惨ませています。

幹事報告

２９日分

・5/22　地区国際奉仕委員長会議　於名鉄グランドホテル　山田国際奉仕委員長出席。
・5/26　尾張旭市社会福祉協議会　理事会　於健康福祉センター　古橋　裕志会長出席。
・5/28　12RC現・次期会長幹事会　於ウェスティンナゴヤキャッスル　古橋裕志会長、古橋エツ子会長エレクト、森井副幹事出席。
・本日の会合：第２回次期ＯＦＤＹ委員会
・次回の例会：第１５回理事役員会
・例会変更のお知らせ：なし

ニコボックス

２９日分

○米寿の歳で元気に卓話をさせていただく事に感謝します。よろしくお願いいたします。　　小柳　和之君
○小柳和之君の卓話を楽しみにしています。
飯田　幸雄君、金森　俊輔君、舟橋　龍秀君
古橋エツ子君、箕輪　良孝君、森井　晴生君
○日常生活は平々凡々　気持ちは大波、小波
古橋　裕志君
○箕輪さん、早朝例会では大変お世話になりました。掲示板の「善を積もう」に教えられました。
福岡　　健君
○江尻さん、先日はありがとうございました。
西尾　輝久君
○本日、私の最終例会です、財団卒業で祝っていただけるそうです。一年終わり、夜間例会、多くの皆さんのご出席をお待ち申し上げます。　　加藤　清久君
○お忙しの君　　江尻　　豪君

※紙面の都合上卓話は次週に掲載させていただきます。